

# 令和5年度 林業普及週間現地情報 (11/27～12/1)

森林管理課

大本小学校における木育の実施

11月30日 (木)

令和5年11月30日(木)に大本小学校において木育出前講座を開催し、計7名の生徒やその先生を対象に、講義と木製コースター作りを実施した。

はじめにミンサー柄の木製コースターのパーツを6種類の島産材(リュウキュウマツ、イヌマキ、テリハボク、フクギ、センダン、タブ)から選び、接着を行った。

その後、接着の待ち時間を活用し、選んだ6種類の島産材の紹介や、森林の多面的な機能、木材利用の意義等について講義を行った。

講義後はコースターをやすり掛けし、仕上げにオイルで拭き上げる作業を行った。子供たちからは、「オイルで仕上げる瞬間の木材の輝きに感動した」、「森林の役割について知ることができて良かった」等の感想があり、木目から樹種を判断する生徒もいた。

八重山農林水産振興センターでは、森林環境譲与税の活用による、より効果的な木育の実施を目指し、令和4年度に魅力的な木育キット(ミンサー柄のコースター等)を作成した。今回の木育では、試験的にそのコースター作りを体験活動に盛り込み実施したところであるが、生徒や先生達からも非常に好評であった。今後は、継続した取組になるよう、森林環境譲与税の活用を踏まえた関係者との調整を実施していく。



木育の様子

(報告者：八重山農林水産振興センター 小菅)